





## 6. 授業の実際

時数	学習の流れ	学習環境の設定	学習活動の工夫	教師のかかわり方
2	<b>○教えて！夏休みの思い出</b> ・夏休みの出来事を振り返り、一人ずつ発表する。	・発表やつぶやきを共感して聞けるように教師と発言者を囲んで座る。	・友だちの話を聞いて、板書したウェビングを見ながら、自分と比べて共感したりする。	・児童と同じ視線になる。受容的、共感的な言葉がけをする。 
1	<b>○夏の遊びを考えよう</b> ・夏の遊びを考えて決める。	・前時のウェビングを掲示し、夏のイメージを可視化する。	・「夏ならではの遊び」を意識して、クラスで楽しめる遊びを考える。 ・身近な自然の遊びから、その時の様子や諸感覚などを思い出しながら話す。	・夏を強調し、ウェビングで可視化する。 ・児童と一緒に材料を集める事ができるように保護者に文書を配付する。
2	<b>○身近にある物でおもちゃを作ろう</b> ・自分で決めた遊びに使うおもちゃを作る。	・適量・適質な素材や、創造が広がる材料の準備。 ・安全に配慮した作業場	・遊びを想像しながら、多種多様なおもちゃ作りに挑戦する。 マヨネーズの容器に穴を開けたらシャワーになりそうだね  ラップの芯でしゃぼん玉ができるかな？	・道具の使い方に注意したり友達と協力したりして作業できるように声をかける。 ・達成感が味わえる範囲で支援する。
2	<b>○夏の続きを楽しもう</b> ・存分に夏の遊びを楽しむ。 ・楽しかったことや気付いたことを発表したり、やって見せたりする。	・適量の水場とシャボン液。自由に遊べる空間。 ・校舎間の吹き抜けの場所、友達と共有したり情報交換したりできる適度な空間。	熱中、夢中、没頭 (好奇心、意欲) 気持ちいい、涼しい、きれい (情緒、諸感覚) 水飛ばし競争だ！水は満タン、負けないぞ！ (比べる、因果関係、探究) もっと早く水車を回したいな。(試行錯誤、創意工夫)	・充分な時間の確保。児童と同じ視線。 一緒に体験して感動し、共感的、受容的に接して価値付ける。 ・一番になった児童を意図的に賞賛し、どうしたら飛ぶようになるか、他の児童が試行錯誤するきっかけを作る。 ・一緒に試したり、やって見せたりする。また、成功した友達を見せ、自分のおもちゃと比べるように促す。 ・達成感を持たせるように手伝う。
	僕の飛ばないんだ。なんでかな？ 	ラップの芯でもできるよ。 	ラップの芯と風でしゃぼん玉ができた。私もやりたい。(感動、発見、挑戦)	きれいだね。3階の教室にとどきそう。 
	みんなみたいに回りたいな。 	日なたと日陰のある場所。 	日なたに水で絵を描くと消えちゃうよ。(不思議、疑問)	
	はやくしないと消えるよ～		シャボン玉がふわふわきれい！ (情緒、特徴付け)	
			濡れた手でシャボン玉をキャッチできた！ (驚き、感動、面白さ)	
2	<b>○教えて！遊んだこと、見付けたこと</b> ・楽しかったことや気付いたことを書いて発表する。	・幾つかのワークシートから選択できるようにする。	・できるようになったことや面白い、不思議だと思ったこと、友だちと遊んだことなどを振り返る。	・振り返ったり、思い出したりできるように声をかける。 ・書画カメラにワークシートを写して、活動を振り返られるように支援する。